

# Sasaki

## ロータリーカッター

### 取扱説明書

**必読!**

ササキ商品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をご熟読され、安全で能率の良い作業を行ってください。

尚、本品の補修用部品の供給年限は、製造打ち切り後9年と致します。但し、供給年限内であっても、特殊部品につきましては、納期等についてご相談させていただく場合もあります。

#### 主要諸元

型 式	NC-1250	
規 格 (cm)	120	
機体 寸法 (mm)	全 長 (mm)	1097
	全 巾 (mm)	1721
	全 高 (mm)	903
重 量 (kg)	140	
ナイフ枚数(枚)	8	
P T O回転数 (rpm)	540~1000	
性 能	作 業 巾 (cm)	121
	刈 高 (cm)	9~25 (8段階)
	作業速度 (km/h)	2~5
装 着 方 法	3点リッ直装 3p-0.1	
適応トラクタ KW(PS)	11.0~29.4(15~40)	

---

ササキ商品をお買上げいただき、  
誠にありがとうございます。

---

はじめに

- この取扱説明書はロータリーカッターの取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みうえ、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- ロータリーカッターはニンニク、ニンジン等の茎葉処理をする作業機です。その他の目的で使用しないでください。
- お読みになったあとも必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡し下さい。
- この取扱説明書を紛失又は損傷された場合は、速やかに当社又は当社の特約店・販売店にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・農協にご相談ください。
- ▲印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。



**危険**

その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを意味します。



**警告**

その警告文に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う危険性があるものを示します。



**注意**

その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。使用前に必ずお読みください。

# 安全に作業をするために

本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、ご理解いただいたうえで安全な作業を行ってください。安全に作業するためにぜひ守っていただきたい注意事項は下記のとおりですが、これ以外にも本文の中で「**▲ 警告サイン**」として説明の都度取り上げております。

## ◎ 一般的な注意事項

**▲ 警告** こんなときは作業をしない。

過労・病気・薬物の影響、その他の理由により  
作業に集中できないとき。

酒を飲んだとき。

妊娠しているとき。

18才未満の人。

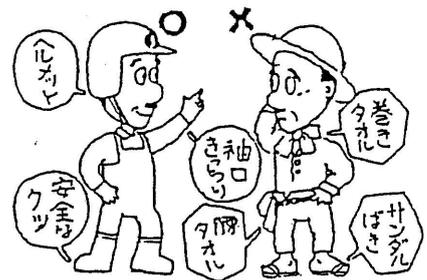


**▲ 警告** 作業に適した服装をする。

はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。ヘルメット・滑り止めのついた靴を着用し、作業に適した防護具などを付け、だぶつきのない服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたり、滑って転倒するおそれがあります。



**▲ 警告** 機械を他人に貸すときは取扱方法を説明する。

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

【守らないと】

死亡事故や重大な傷害、機械の破損をまねくおそれがあります。



**▲ 注意 機械の改造禁止**

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けな  
いでください。

**【守らないと】**

事故・ケガ・機械の故障をまねくおそれがあります。



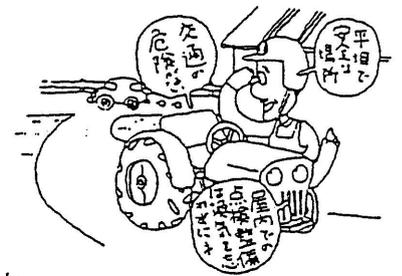
**◎作業の前に**

**▲ 警告 作業点検整備は平坦で安定した場所で行う。**

交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない  
平坦で安定した場所で、トラクタの前輪には輪止め  
をして点検整備してください。

**【守らないと】**

機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。



**▲ 警告 点検整備中はエンジン停止**

点検・整備・修理または掃除をするときは、必ず  
エンジンを停止してください。

**【守らないと】**

機械の下敷きになるなど、障害事故をおこすおそ  
れがあります。



**▲ 注意**

◇作業の前には点検・整備を行ってください。

◇各部のボルト・ナットなどのゆるみや、ピンの脱落がないか確認してください。

◇カバー類を外したら、必ず取り付けてください。

## ◎トラクタへの着脱

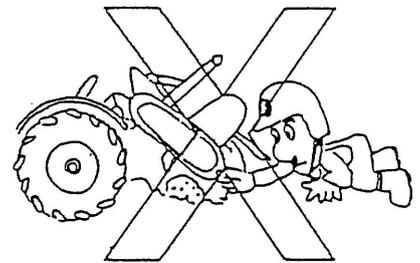
**▲ 警告** 作業機の着脱は平坦な場所で行う  
作業機の着脱は平坦で安定した場所で行ってください。  
夜間は、適切な照明をしてください。



【守らないと】

事故を引き起こすおそれがあります。

**▲ 警告** 作業機の下にもぐったり、足を入れない  
作業機の下にもぐったり、足を踏み込んだりしないで  
ください。



【守らないと】

何かの原因で作業機が下がったときに、障害事故を負  
うおそれがあります。

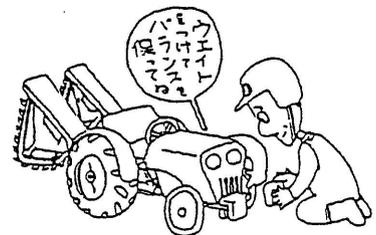
**▲ 危険** 運転時はジョイントカバーを外さないでください



【守らないと】

ジョイントに巻き込まれて障害事故をおこすおそれ  
があります。

**▲ 警告** 重い作業機をつけるときはウエイトでバランスを取る  
重い作業機を装着したときは、フロントにバランス  
ウエイトをつけてバランスを保ってください。



【守らないと】

バランスを崩して事故を引き起こすおそれがあります。

**▲ 注意**

- ◇トラクタから離れるときはエンジンを止め、駐車ブレーキをかけてP T O変速を中立にしてください。
- ◇二人以上で着脱を行う場合は、互いに合図を確認しあって作業してください。
- ◇ユニバーサルジョイントの止めピンが確実に軸溝にはまっているか確認してください。
- ◇取付け部の止めピンが全て確実に装着されているか確認してください。

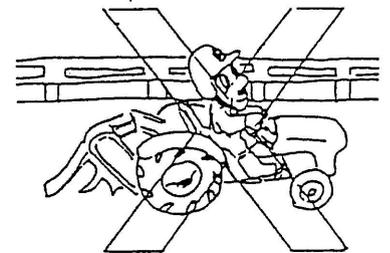
## ◎路上走行

**▲ 注意** 公道走行時は作業機の装着禁止

公道走行をするときは、作業機を取り外してください。

**【守らないと】**

道路交通法違反です。事故を引き起こすおそれがあります。



**▲ 注意**

- ◇トラクタ、作業機に運転者以外の人を乗せないでください。
- ◇作業機の回転を止めて走行してください。
- ◇トラクタの落下速度調整ハンドルを回して必ず油圧ロックをしてください。
- ◇旋回するときは、作業機に人や物が接触しないように注意してください。
- ◇作業機を装着した時、機体寸法が大きくなるので移動走行時は十分注意してください。
- ◇溝のある農道や両側が傾斜している農道では、路肩に十分注意して移動してください。

## ◎圃場の出入り

**▲ 注意**

圃場に入るときは、必ず前進で速度を落とし、作業機を低くして重心を下げ、アゼや段差に対して直角に進んでください。アゼや段差に対して斜め方向に進むと、横滑りや転倒する危険があります。

## ◎作業をしているとき

▲ 警告 回転部(爪、刃、軸等)に巻き付いた草等を取る時はエンジン停止

【守らないと】

機械に巻き込まれて、重傷を負うおそれがあります。



▲ 警告 子供を近づけない

子供には十分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

傷害事故を引き起こすおそれがあります。



▲ 警告 トラクタと作業機の周辺に人を近づけない

トラクタを移動して作業機と着脱するときは、トラクタの周辺や作業機との間に人が入らないようにしてください。

【守らないと】

傷害事故をひき起こすおそれがあります。



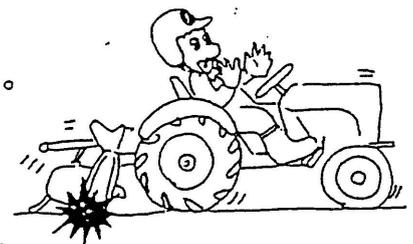
▲ 警告 作業機指定のPTO回転を守る

低速回転用の作業機を高速回転で使用しないでください。

作業機指定のPTO回転速度を厳守してください。

【守らないと】

作業機が異常作動し、事故や機械の破損を引き起こします。



▲ 注意

◇補助作業者がいる場合は、動作ごとに合図をかわして下さい。

◇回転部分が動くところには触れないで下さい。

## ◎トラクタを止めるとき

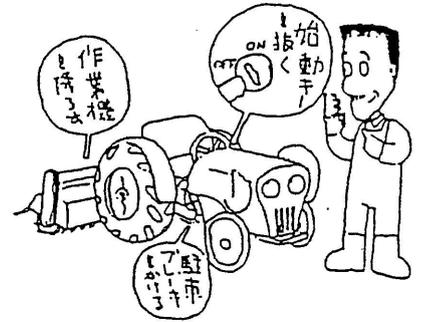
**▲ 警告** 機械から離れるときは作業機を地面に降ろしてエンジンを止める

機械から離れるときには、平坦で安定した場所に置き、エンジンを止めて、必ず駐車ブレーキを掛け輪止めをしてください。

作業機を地面に降ろしてください。

【守らないと】

トラクタが動きだし、事故をおこすおそれがあります。



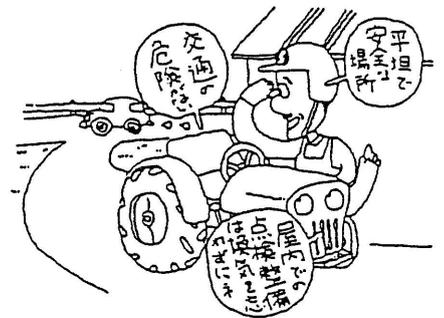
## ◎点検や格納のとき

**▲ 警告** 点検整備は平坦で安定した場所で行う

交通の危険がなく、機械が倒れたり動いたりしない平坦で安定した場所で、トラクタの前輪には輪止めをして点検整備をしてください。

【守らないと】

機械が転倒するなど、思わぬ事故をまねくおそれがあります。



**▲ 注意**

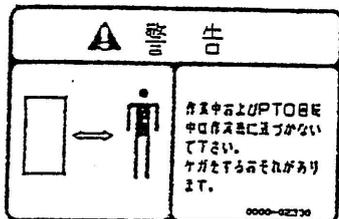
◇点検、整備時はトラクタのエンジンを止めてください。

◇機械の下にもぐったり、下で作業をしないでください。

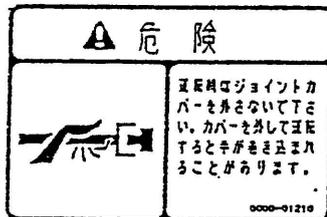
◇キャスターなどが付いている場合、車止めをして作業してください。

# 安全銘板貼り付け位置

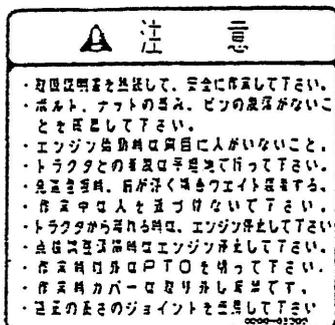
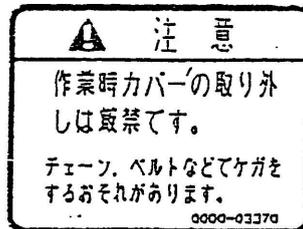
0000-02330-0



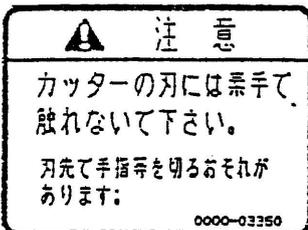
0000-01210-0



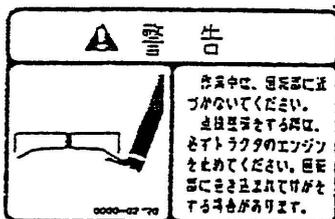
0000-03370-0



0000-03300-0



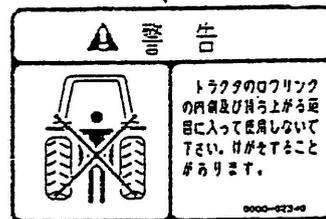
0000-03360-0



0000-02420-0



0000-02010-0



0000-02340-0

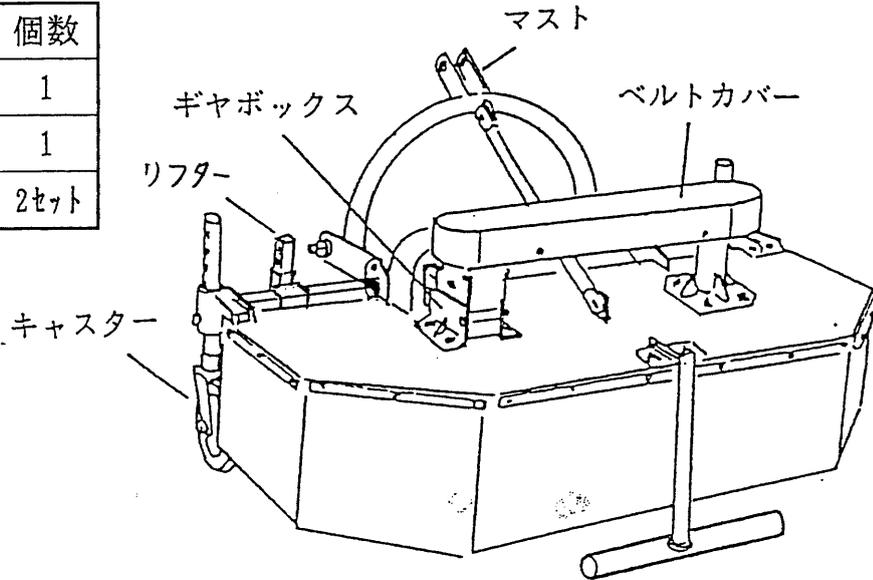
## ⚠️ 注意

- ・安全銘板ラベルが破損したり、はがれた場合は、上記番号にて手配の上、貼り直して下さい。
- ・新しいラベルを貼る場合は、汚れを完全にふき取って、乾いた面にしてもとの位置に貼って下さい。

# 1. 各部の名称

## 梱包状況

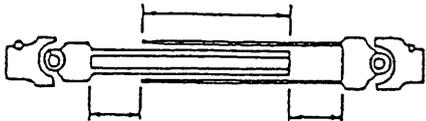
名	称	個数
本	体	1
ジョイント(シャーボルト付)		1
シャーボルト		2セット



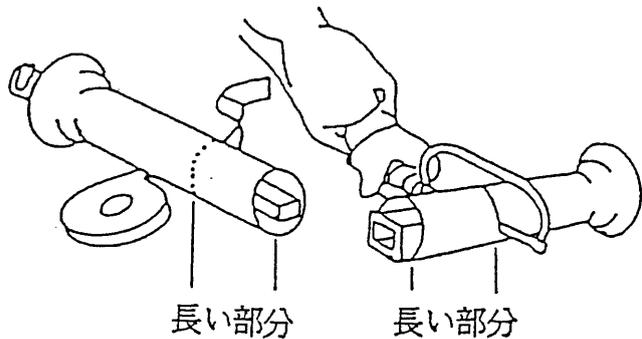
# 2. 装着方法

- ①トラクタへの装着は平坦なところで行って下さい。
- ②本機をトラクタ3点リンクに装着して下さい。ロワリンクの高さが左右同一になるようにレベリングハンドルで調整して下さい。
- ③機体が少し前傾するようにトップリンクで調整すると刈跡がきれいになります。
- ④トラクタのチェックチェーンは、張った状態からターンバックルを0.5～1回緩めて下さい。
- ⑤ユニバーサルジョイントを取り付けて下さい。ユニバーサルジョイントの長さはトラクタの機種によって異なりますので、必ず適正な長さに切断してセットして下さい。

最伸時100mm以上の重なり



最縮時25mm以上の間隔



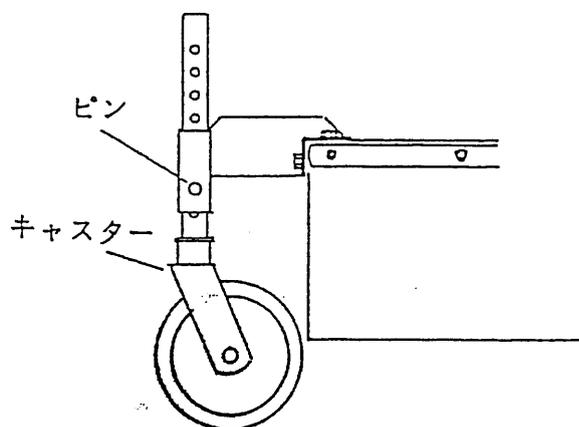
ユニバーサルジョイント切断の場合黄色いポリカバーも同じ長さだけ切断して下さい。ジョイントの最伸時に100mm以上の重なりが必要です。又、最縮時は25mm以上の間隔が必要です。

⑥ユニバーサルジョイントの鎖は、本機の一部及びトラクターの一部に各々かけて、カバーが回転しないように固定して下さい。

⑦ 2人以上で作業を行う場合には、合図を確認しあい安全に注意して操作して下さい。

### 3. 刈り高さの調整

うね高さに合わせてキャスターの高さを調整して下さい。



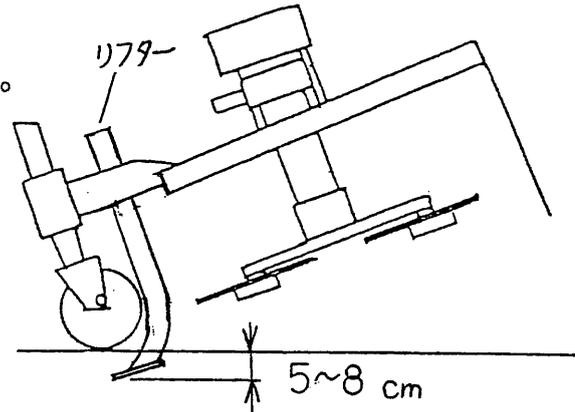
⑧ 刈り高さが低いと、土や石等の異物と接触しやすくなり、切断刃の摩耗が早くなります。

#### 4. リフターの調整

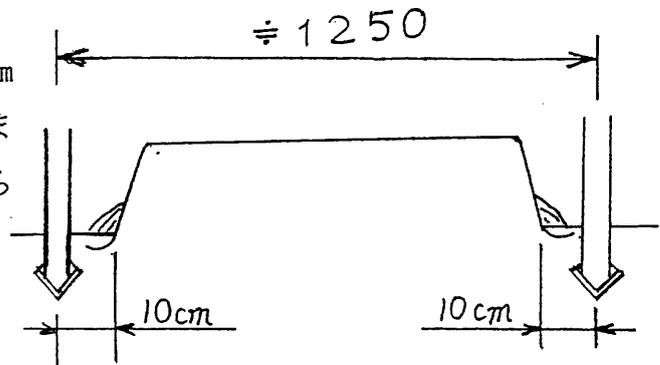
リフターを使用するとマルチシートのスソ上げができますので、マルチシートのはぎ取り作業が楽にできます。

①リフターの作業深さは5～8 cmが適正です。

③注 リフターを深く入れると、スソ上げがうまくできませんし、リフターの破損の原因ともなりますので、必要以上に深く入れないで下さい。

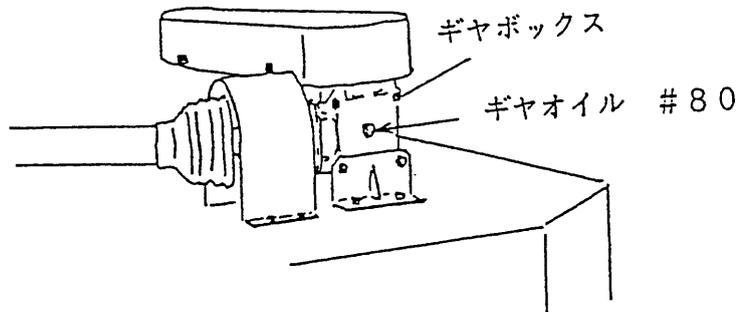


②リフターの作業巾は畦のスソから10 cm位の所に併せて下さい。スソ上げがうまくできない時は、リフターの位置をずらして合わせて下さい。



#### 5. 給油

NO	給油箇所の名称	給油箇所	オイルの種類	給油の間隔	備考
1	ギヤボックス	1	ギヤオイル #80	シーズン始め	給油口よりモーターまで補給
2	ユニバーサルジョイント	2	グリース	作業前後	



## 6. 作業時の注意

(1) P T O回転数は540～1000 rpmの範囲で使用して下さい。

【茎葉が青くて硬い時にはP T O 1～2速（540～700 rpm）で、茎葉が枯れかかってきた時にはP T O 3～4速（800～1000 rpm）で使用して下さい。】

(2) 作業速度は2～5 km/hで行って下さい。

(3) P T Oクラッチを入れる時は、エンジン回転を低速で入れ、徐々に回転を上げて下さい。

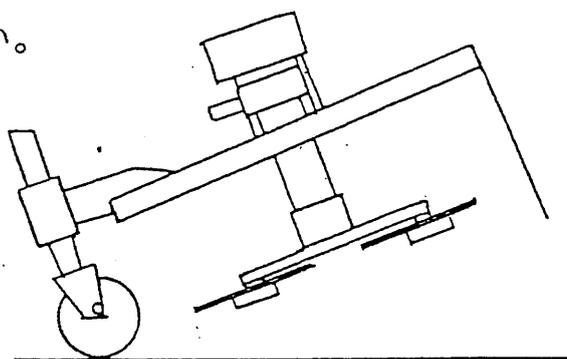
(4) 作業中、本機を下げたまま急旋回は絶対しないで下さい。

(5) 本機を上げたまま高速回転しないで下さい。

(6) 機体を少し前傾させると2度刈りが無く

なり、刈り跡がきれいになります。

前傾の角度は5°が標準です。



## 7. 安全装置

付属ジョイントの本機入力側には機体保護のため、シャーボルトを使用しています。シャーボルトは必ず指定の純正部品をご使用下さい。代用部品の使用は事故発生の原因となりますので充分注意して下さい。

シャーボルトサイズ	M8×60-7T
-----------	----------

安全のため、安全カバーは必ず装着したまま作業して下さい。

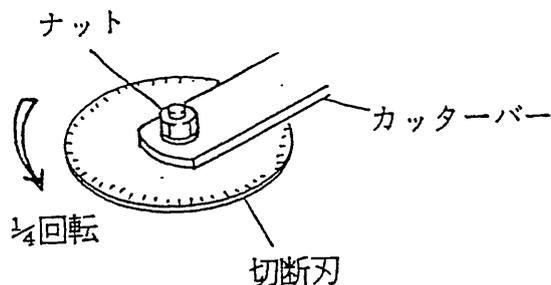
## 8. 移動方法

作業終了後、P T Oクラッチを切り、エンジンを止めてから本機を清掃し、移動して下さい。

Ⓢ 移動時には絶対にP T Oクラッチを入れないで下さい。

9. 保守管理

①切断刃の一部が摩耗した場合には、切断刃を固定しているナットをゆるめて、切断刃を約 $\frac{1}{4}$ 回転動かして、ナットをしっかりと $\frac{1}{4}$ 回転締め付けて下さい。

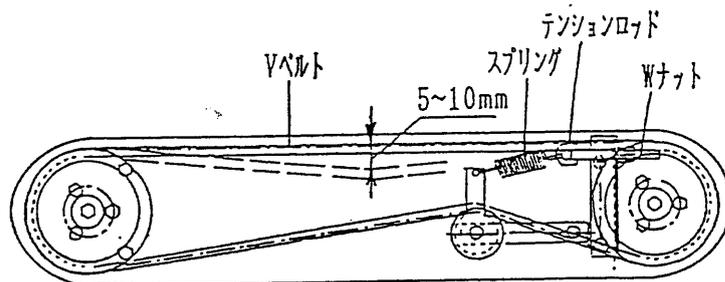


②摩耗が激しくなった切断刃の交換は全枚数を一度に交換して下さい。バランス上、部分交換は避けて下さい。

③切断刃及び取付ボルト・ナット・カッターバーの固定ナットあるいは他の部品は必ず指定の純正部品をご使用下さい。

代用部品の使用は事故発生の原因となりますので注意して下さい。

④ベルトが伸びたら、ベルトカバーをはずし、Wナットをゆるめテンションロッドでベルトを張ってからWナットを締めこんで下さい。ベルトの張りは指でおして5~10mmのたわみになるように調整して下さい。



⑤作業終了後には、本体をよく清掃し、各滑動部に給油して下さい。

⑥ボルト・ナット類の緩み及びピン類の脱落がないか点検して下さい。

⑦作業シーズン終了後の保守管理は次の点にご留意下さい。

(1)各部の清掃を完全に行い、給油箇所すべてに給油して下さい。

(2)各部を点検し、損傷した部分があれば早めに修理または部品の交換をして下さい。

(3)格納する場合には、必ず台の上に置き、湿気やゴミのない場所に安定よく格納して下さい。

消耗部品

部 品 名	コ ー ド	個数	備 考
Vベルト	04601-00650	1	A-60
切断刃	K78-116200-0	8	150×17
ピンボルト	K79-116400-0	8	
ナット	01500-16000	8	M16
バネザガネ	01702-16000	8	M16

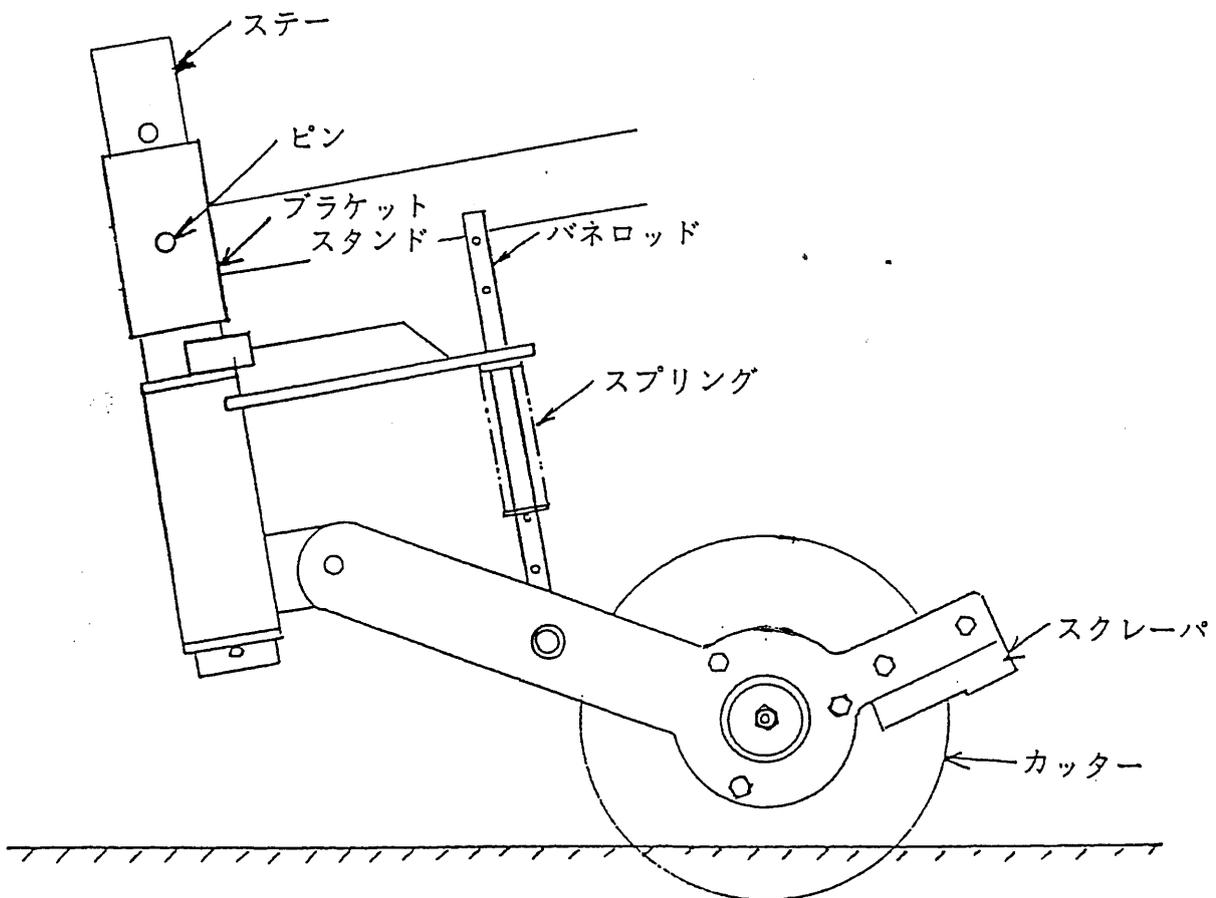
## 10. マルチカッター

付属のマルチカッターを使用すると、茎葉処理と同時にマルチシートの中央を切断しますので、マルチシートのはぎ取り作業が楽に出来ます。

①ブラケットスタンドからスタンドを抜き取り、ステーを取り付けます。

②刈り高さに合わせてステーの穴位置を変えて下さい。（4段階）

㊟ カッターが地中に入っている時には、急激なハンドル操作はしないで下さい。  
カッター破損の原因となります。









# Sasaki

株式会社  
**ササキコーポレーション**

ホームページ <http://www.sasaki-corp.co.jp>

---

本社・工場 /〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-22-3111 FAX 0176-22-8607
営業部 /〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-22-0170 FAX 0176-25-3127
部品窓口 /〒034-8618 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-259	TEL 0176-25-3170 FAX 0176-25-3171
北東北営業所 /〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字里ノ沢1-75	TEL 0176-23-0354 FAX 0176-23-9655
仙台営業所 /〒981-1201 宮城県名取市北原東 180	TEL 022-382-4877 FAX 022-384-1641
関東営業所 /〒329-0201 栃木県小山市粟宮 1241-9	TEL 0285-45-8911 FAX 0285-45-8910
長岡営業所 /〒954-0124 新潟県長岡市中之島字 1982-13	TEL 0258-66-0888 FAX 0258-66-0988
岡山営業所 /〒702-8002 岡山県岡山市桑野 110-2	TEL 086-274-9508 FAX 086-274-9510